

はじめに .....	1
Kinvoiceの起動 .....	2
メイン画面 .....	3
得点入力設定画面 .....	4
得点入力画面 .....	5
所見入力設定画面 .....	6
所見入力画面 .....	7
コドロク画面 .....	8
動作環境の確認 .....	9
■ インターネットの接続を確認する	
■ オンライン音声認識の設定を確認する	
■ マイクの接続を確認する	
■ マイクの音量を確認する	
■ マイクへのアクセス許可を確認する	
各画面の音声入力 .....	14
■ 各画面での音声入力について	
■ 特定の発話によるカーソル操作について	
金ROMへの取り込み .....	15
■ 得点の取り込みについて	
■ 所見の取り込みについて	
困ったときに .....	18

## ■ 本書について

本マニュアルでは、初めてKinVoiceを利用するユーザーを対象に基本的な使用方法を解説します。

## ■ ご利用にあたってのご注意

音声認識辞書の更新やメンテナンスなどで、予告なく音声入力が出来なくなったり、変換内容が変更される場合があります。予めご了承ください。

## ■ 商標について

Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

## ■ 問い合わせ先

株式会社 日本標準

金ROMサポートセンター

● E-mail : [ict\\_support@nipponhyojun.co.jp](mailto:ict_support@nipponhyojun.co.jp)

● Web : <https://www.nipponhyojun.co.jp/kinrom/>

KinVoiceは、音声で得点や所見を入力できるソフトです。

本マニュアルでは、初めてKinVoiceを利用するユーザーを対象に基本的な使用方法を解説します。

## ■ 動作環境

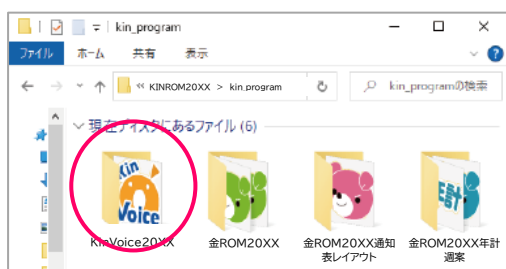
KinVoiceの動作にあたって、以下の動作環境が必要となります。

対応OS	Windows10
CPU	上記OSが快適に動作するもの
メモリ	上記OSが快適に動作するもの
マイク接続	マイクが搭載されている、または外部マイクが接続できること
インターネット環境	インターネットに接続され、快適に使用できること

## ■ ご利用の準備

KinVoiceは、お手元のパソコンにコピーして利用します。

金ROMのディスクを開き、「kin\_program」>「KinVoice」フォルダをコピーし、使用したい場所に貼り付けてください。



## ⚠️ ご注意

USBやサーバ、以下のフォルダへのコピーは推奨しておりません。コピー先にご注意ください。

- ・ ファイル作成に管理者権限が必要となっているフォルダ
- ・ 読取専用となっているフォルダ
- ・ Cドライブの以下のフォルダ
  - C:¥Users
  - C:¥Program Files
  - C:¥Program Files (x86)
  - C:¥Windows

「KinVoice」フォルダ>「KinVoice.exe」をダブルクリックすると、KinVoiceが起動します。  
初回起動時は、使い方・発話の注意点を記載したウィザードが開きますので必ずご覧ください。

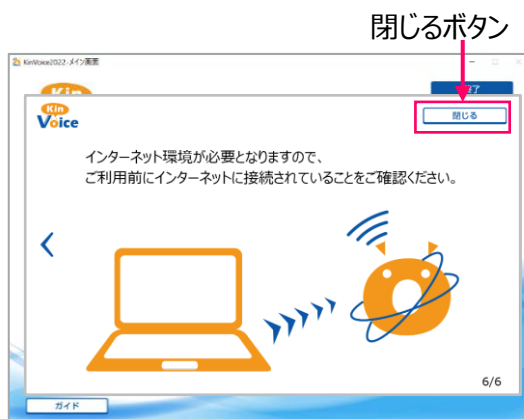
- ① 「KinVoice」フォルダの中にある、exeファイルをダブルクリックします。



- ② ウィザード画面を進めます。  
ページ送りをクリックすると、次の説明画面が開きます。



- ③ ウィザード画面の最後のページの閉じるボタンをクリックすると、メイン画面が開きます。

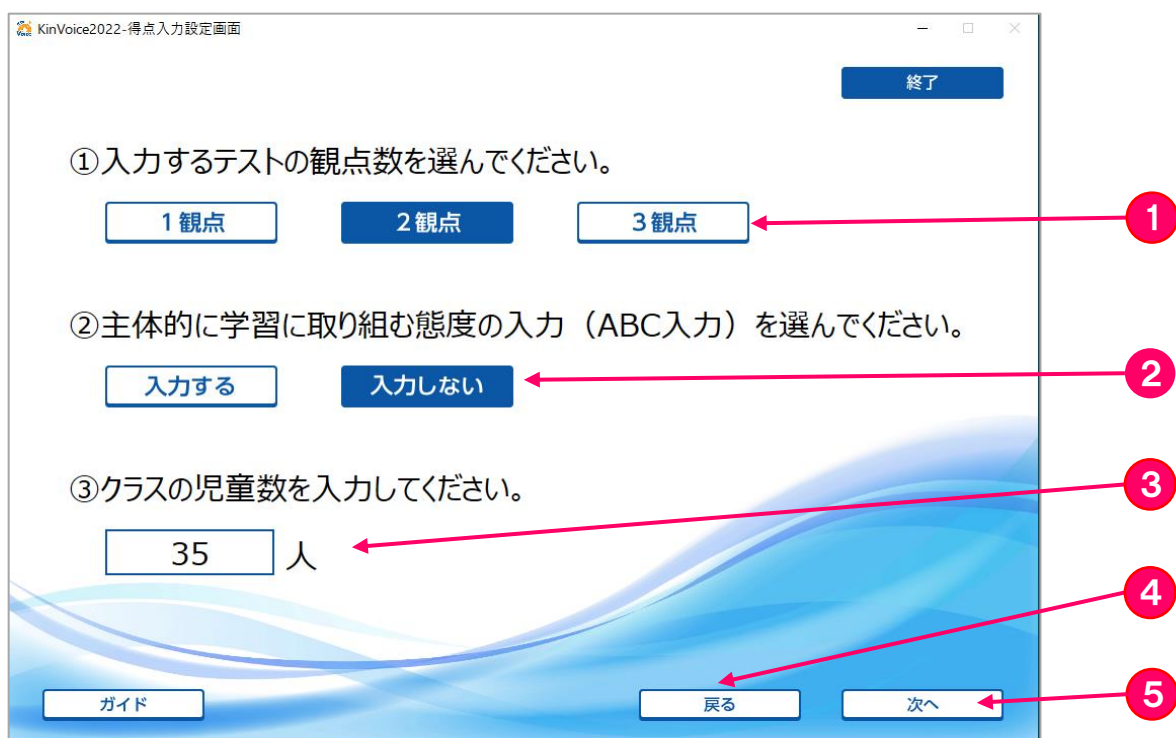


各種メニューより、それぞれの入力を開始します。



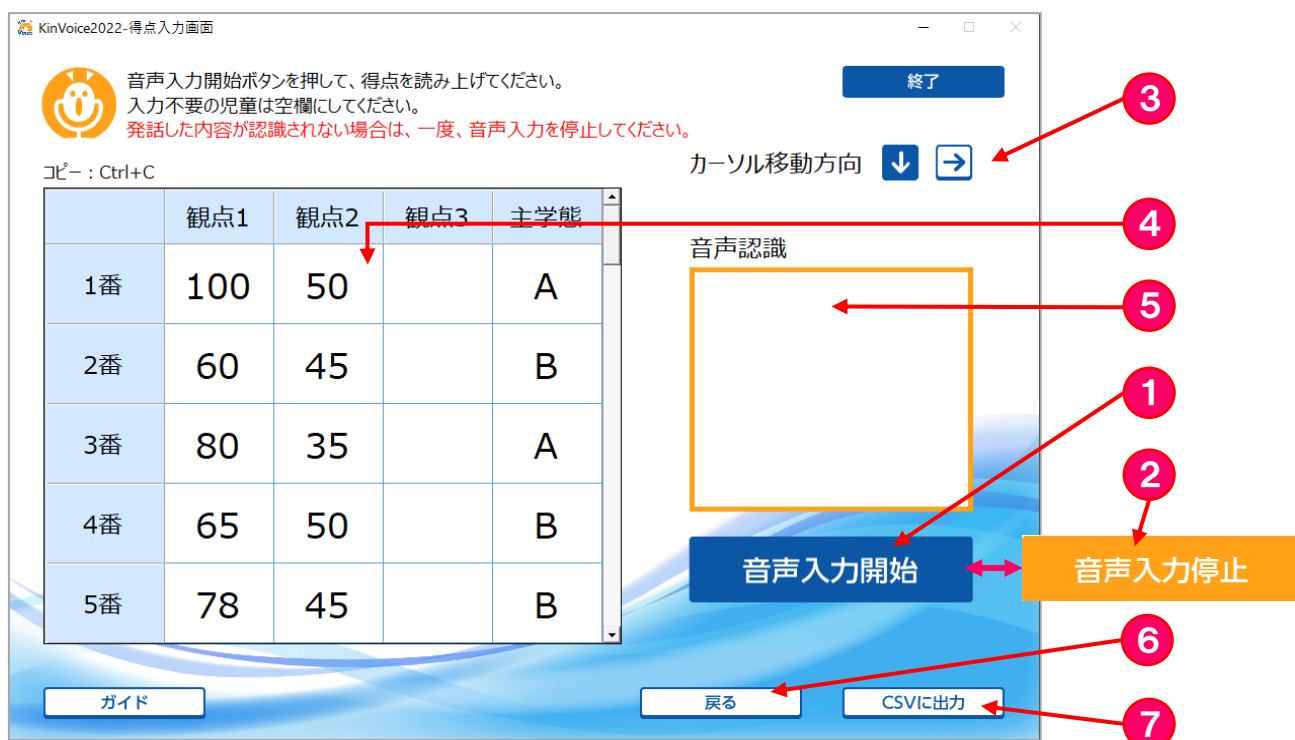
①	得点入力	得点入力の設定画面が開きます。
②	所見入力	所見入力の設定画面が開きます。
③	コドログ	コドログ入力画面が開きます。
④	ガイド	KinVoiceの使い方ガイドが開きます。
⑤	終了	KinVoiceを終了します。

得点入力の設定を行う画面です。



①	観点数設定	入力をするテストの観点数を設定します。
②	主学態設定	主体的に学習に取り組む態度の入力有無を設定します。
③	児童数入力	入力を行う児童数を設定します。最大45人まで設定可能です。
④	戻る	メイン画面に戻ります。
⑤	次へ	得点入力画面が開きます。

得点入力を行う画面です。

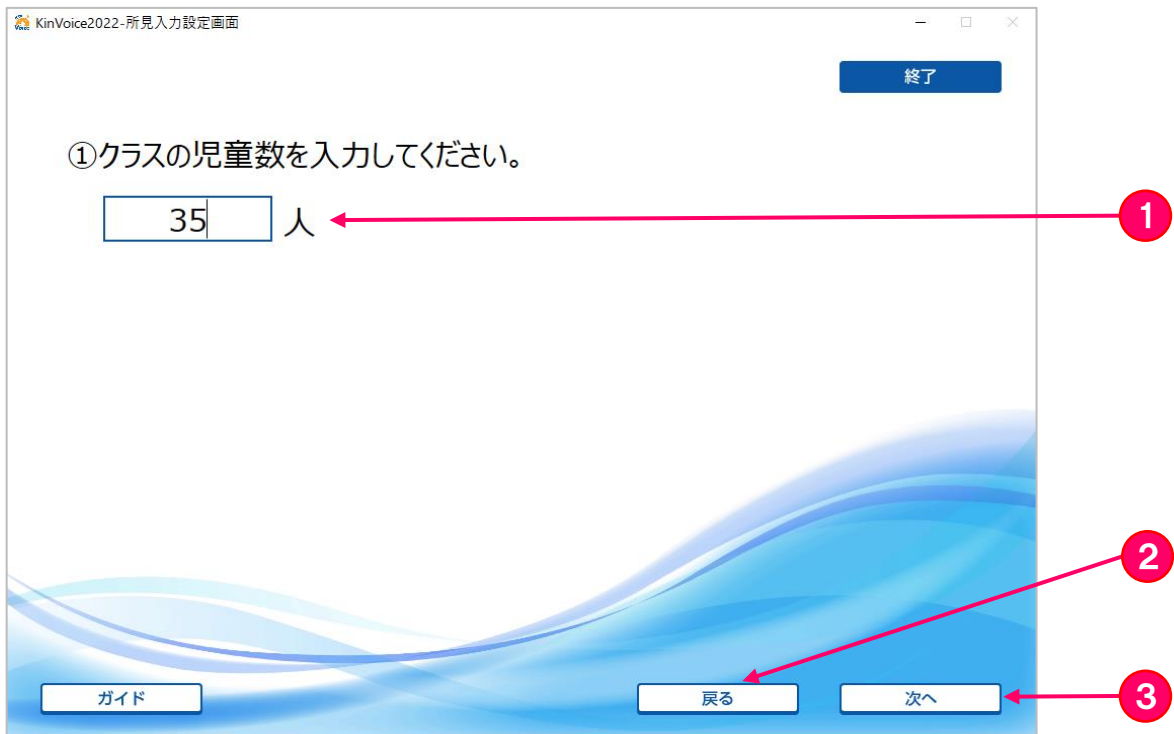


①	音声入力開始	ボタンをクリックすると、音声入力を開始します。
②	音声入力停止	ボタンをクリックすると、音声入力を停止します。
③	カーソル移動方向	音声入力でのカーソル移動方向を変更できます。
④	得点入力欄	音声入力された内容が表示されます。 入力欄はキーボードから直接入力/修正することができます。 得点は0～100、主学態はABCのみ入力ができます。
⑤	音声認識欄	認識された音声が表示されます。 音声認識欄が空欄になりましたら、次の発話を行います。
⑥	戻る	得点入力設定画面に戻ります。
⑦	CSVに出力	得点入力データをCSVファイルに出力します。 出力したCSVファイルは、金ROMで取り込むことができます。

### ⚠️ ご注意

音声入力後は、「CSVに出力」をクリックしてファイルを保存してください。

所見入力の設定を行う画面です。



1	児童数入力	入力を行う児童数を設定します。最大45人まで設定可能です。
2	戻る	メイン画面に戻ります。
3	次へ	所見入力画面が開きます。

所見入力を行う画面です。



①	音声入力開始	ボタンをクリックすると、音声入力を開始します。
②	音声入力停止	ボタンをクリックすると、音声入力を停止します。
③	所見入力欄	音声入力された内容が表示されます。 入力欄はキーボードから直接入力/修正することができます。
④	音声認識欄	認識された音声が表示されます。 音声認識欄が空欄になりましたら、次の発話を行います。
⑤	戻る	得点入力設定画面に戻ります。
⑥	CSVに出力	得点入力データをCSVファイルに出力します。 出力したCSVファイルは、金ROMで取り込むことができます。

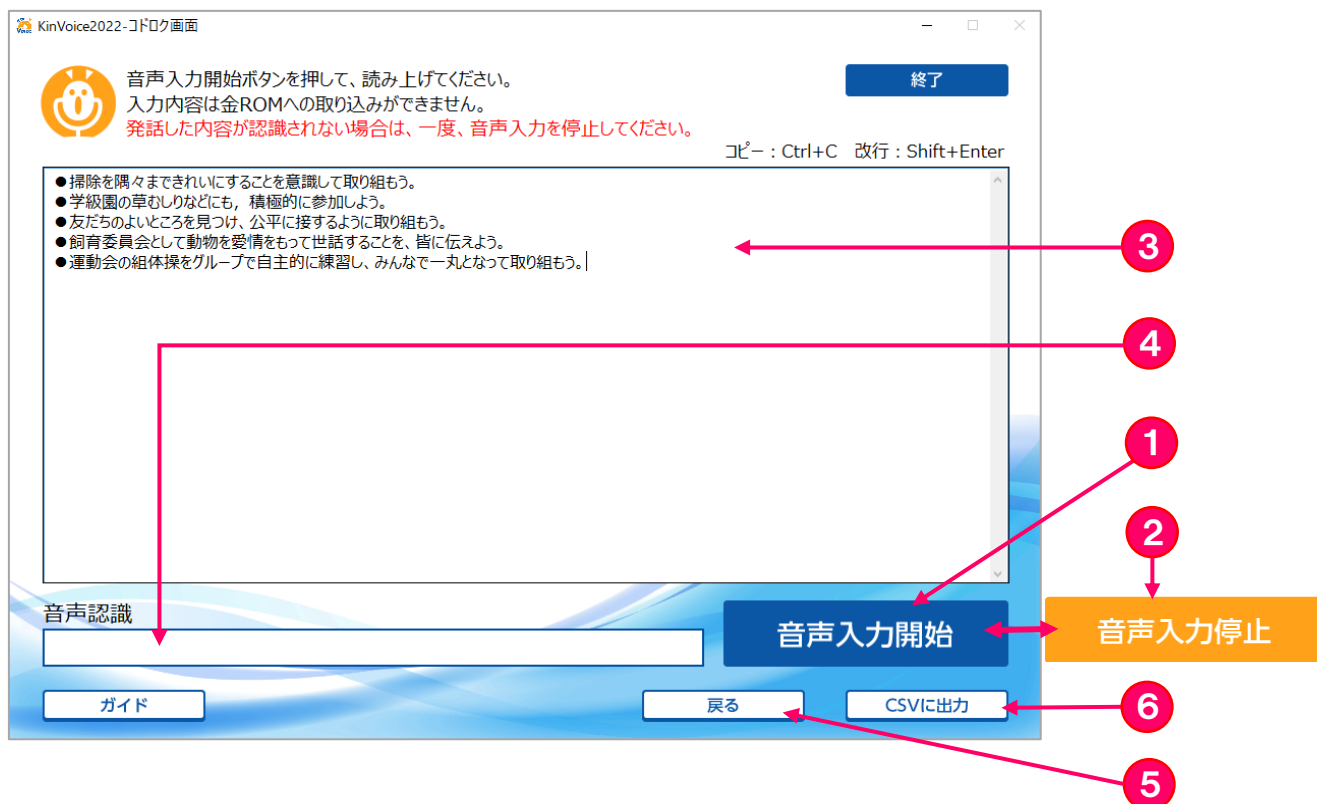
### ⚠️ ご注意

セル内でのキーボードによる改行は、「Shift + Enter」で行います。

音声入力後は、「CSVに出力」をクリックしてファイルを保存してください。



音声入力による文字起こしなどを行います。



①	音声入力開始	ボタンをクリックすると、音声入力を開始します。
②	音声入力停止	ボタンをクリックすると、音声入力を停止します。
③	コドロク入力欄	音声入力された内容が表示されます。 入力欄はキーボードから直接入力/修正することができます。
④	音声認識欄	認識された音声が表示されます。 音声認識欄が空欄になりましたら、次の発話を行います。
⑤	戻る	得点入力設定画面に戻ります。
⑥	CSVに出力	得点入力データをCSVファイルに出力します。 出力したCSVファイルは、金ROMで取り込むことができます。

### ⚠️ ご注意

セル内でのキーボードによる改行は、「Shift + Enter」で行います。

音声入力後は、「CSVに出力」をクリックしてファイルを保存してください。

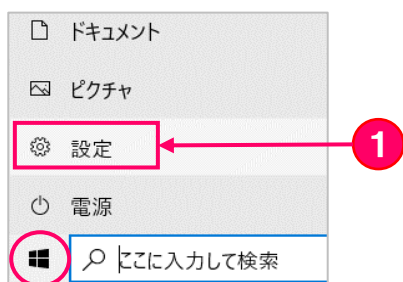
KinVoiceの利用には、マイクとインターネットの接続が必要となります。

ご利用のパソコンで初めて音声入力を行う場合は、本章で以下の設定を確認してください。

- インターネットの接続
- オンライン音声認識の設定
- マイクの接続
- マイクの音量
- マイクへのアクセス許可

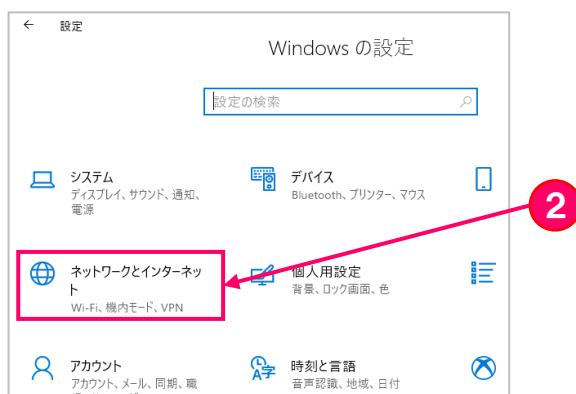
### ■ インターネットの接続を確認する

以下の手順で、インターネットが接続されているか確認します。

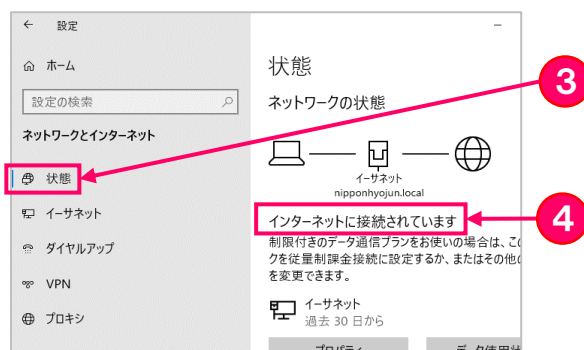


※ Microsoft Windows画面より引用  
以下同

- ① お使いのパソコン上で、左下「Windowsキー(スタート)」>メニュー一覧から、「設定」を選択します。



- ② 「ネットワークとインターネット」を選択します。

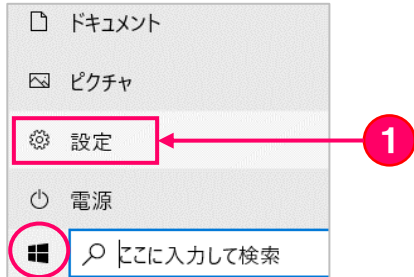


- ③ 左メニューから、「状態」を選択します。

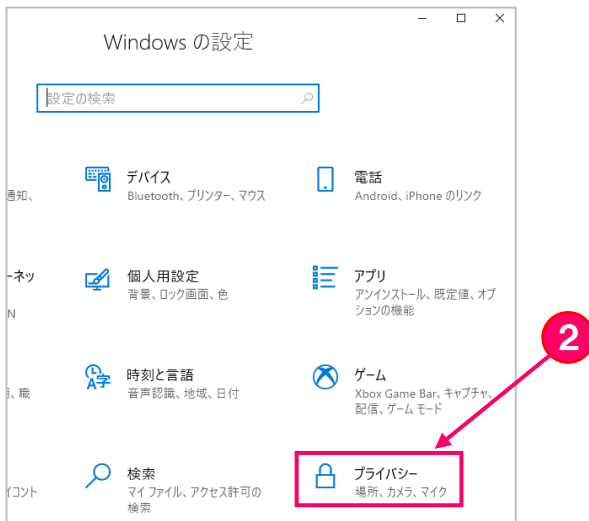
- ④ ネットワークの状態が、「インターネット接続されています」となっていることを確認してください。

## ■ オンライン音声認識の設定を確認する

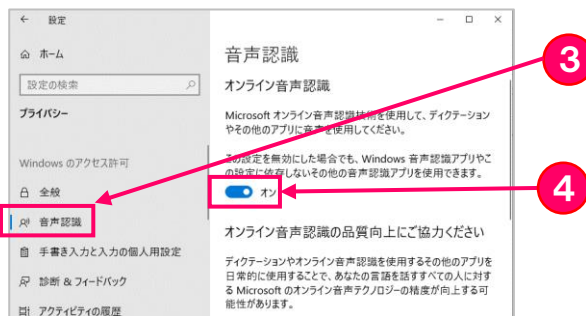
以下の手順で、オンライン音声認識の設定を確認します。



- ① お使いのパソコン上で、  
左下「Windowsキー(スタート)」>メニュー一覧から、  
「設定」を選択します。



- ② 「プライバシー」を選択します。

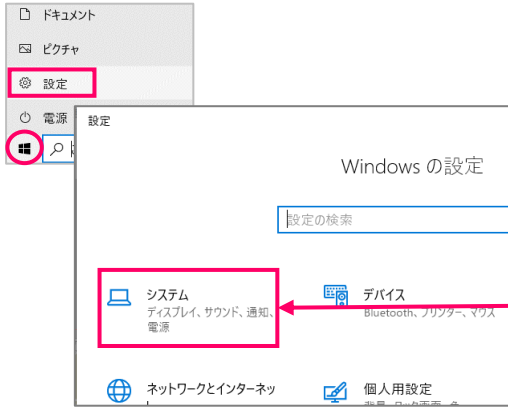


- ③ 左メニューから、「音声認識」を選択します。

- ④ 「オンライン音声認識」のチェックが、  
「オン」になっていることを確認します。

## ■ マイクの接続を確認する

以下の手順で、マイクの接続を確認します。



- ① マイクがパソコンに接続されていることを確認します。
- ② お使いのパソコン上で、左下「Windowsキー(スタート)」>メニュー一覧から、「設定」>「システム」を選択します。

※ デスクトップ上で、「右クリック」>「ディスプレイ設定」を選択すると、「システム」の画面が開きます。



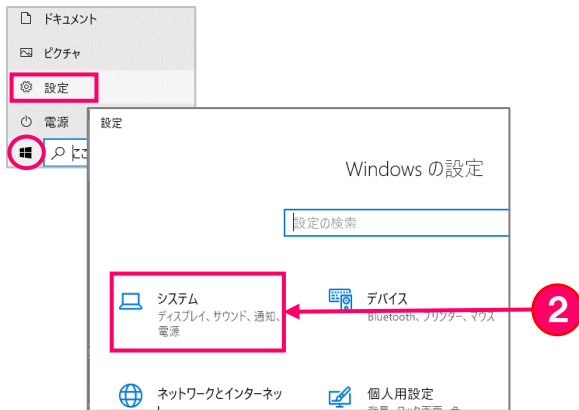
- ③ 「サウンド」を選択します。
- ④ 入力に記載されている「入力デバイスを選択してください」の欄に、マイクが選択されていることを確認します。
- ⑤ マイクに発話をして、「マイクのテスト」のバーが変化することを確認します。
- ⑥ 入力に記載されている「サウンドデバイスを管理する」をクリックします。



- ⑦ 入力デバイスの対象のマイクが有効になっていることを確認します。
- ⑧ 対象のマイクが無効になっている場合は、対象のマイクを選択し、「有効にする」をクリックします。

## ■ マイクの音量を確認する

以下の手順で、マイクの音量を確認します。

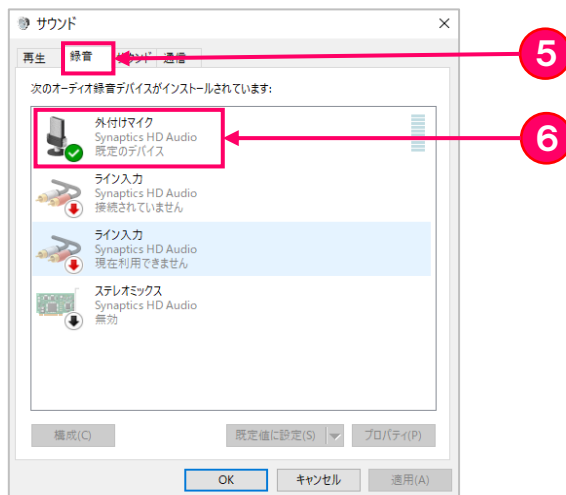


- ① マイクがパソコンに接続されていることを確認します。
- ② お使いのパソコン上で、左下「Windowsキー(スタート)」>メニュー一覧から、「設定」>「システム」を選択します。

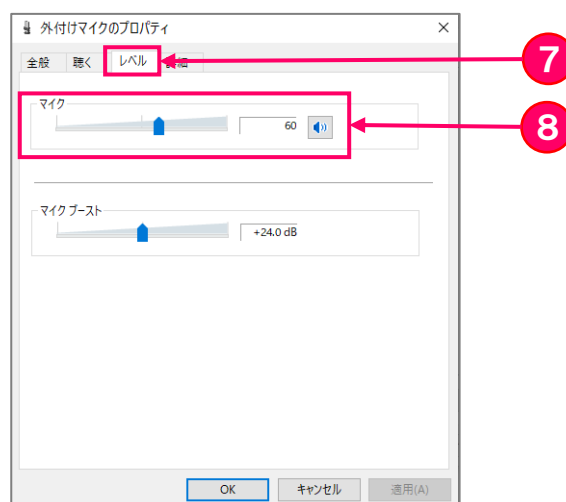
※ デスクトップ上で、「右クリック」>「ディスプレイ設定」を選択すると、「システム」の画面が開きます。



- ③ 「サウンド」を選択します。
- ④ 関連設定に記載されている「サウンドコントロールパネル」を選択します。  
※ 画面上に見当たらない場合は、右画面をスクロールします。



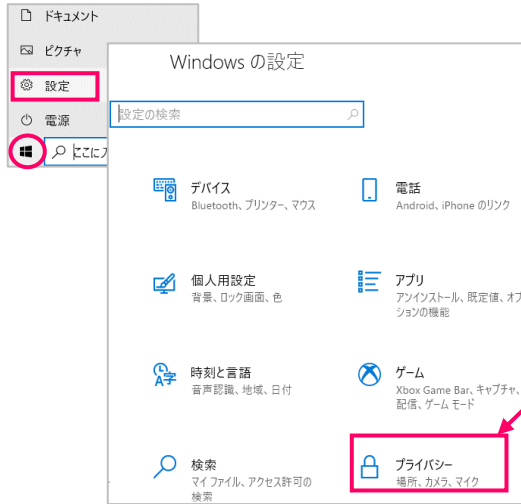
- ⑤ サウンド画面の「録音」タブを選択します。
- ⑥ 接続しているマイクアイコンをダブルクリックします。



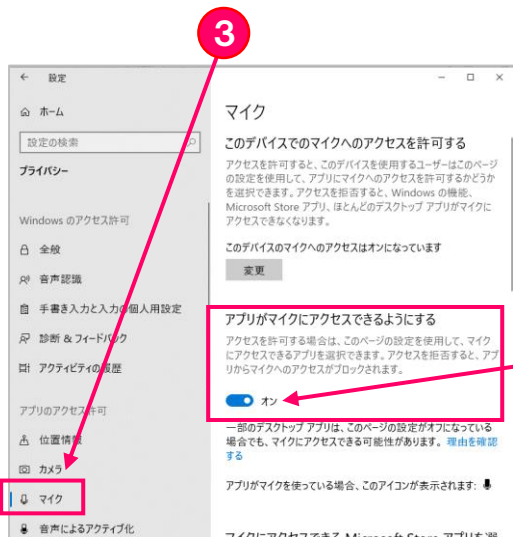
- ⑦ 選択したマイクのプロパティの「レベル」タブを選択します。
- ⑧ マイクの音量が「0」、または、ミュートになっていないことを確認します。「0」または、ミュートになっている場合は、それらを解除し、「OK」をクリックします。

## ■ マイクへのアクセス許可を確認する

以下の手順で、マイクへのアクセス許可を確認します。



- ① マイクがパソコンに接続されていることを確認します。
- ② お使いのパソコン上で、  
左下「Windowsキー(スタート)」> メニュー一覧から、  
「設定」> 「プライバシー」を選択します。



- ③ 左メニューから、「マイク」を選択します。
- ④ 「アプリがマイクにアクセスできるようにする」  
のチェックが「オン」になっていることを確認します。



- ⑤ 「デスクトップ アプリがマイクにアクセスできるようにする」  
のチェックが「オン」になっていることを確認します。  
※ 画面上に見当たらない場合は、  
右画面をスクロールします。

KinVoiceは音声による得点や所見の入力、特定の発話によるカーソル操作を行うことができます。

### ■ 各画面での音声入力について

#### □ 得点入力画面

得点入力画面では、0～100の数字と主学態のA, B, Cの入力ができます。

得点は数値のみを発話します。100点の場合、「ひゃく」と発話します。

得点	発話	入力される文字
65点	ろくじゅうご	65
100点	ひゃく	100

4, 7, 9は、「よん」「なな」「きゅう」と発話します。

得点	発話	入力される文字
49点	よんじゅうきゅう	49
74点	ななじゅうよん	74
97点	きゅうじゅうなな	97

#### □ 所見入力画面/コドロク画面

所見入力画面/コドロク画面では、区切り文字、記号など様々な言葉が入力できます。

以下、変換文字の例となります。(一部)

発話	入力される文字	発話	入力される文字
くはく	※空白に変換	かぎかっこ	「
かいぎょう	※改行に変換	かぎかっことじる	」
とうてん	,	なかぐる	・
まる	。	びっくりまーく	!

### ■ 特定の発話によるカーソル操作について

各画面で特定の発話を行うことでカーソル操作が可能となります。

発話		カーソルの動き	得点入力	所見入力	コドロク
すすむ	すきっぷ	ひとつ先の入力セルに進む	○	—	—
もどる	ばっく	ひとつ前の入力セルに戻る	○	—	—
つぎのじどうへ	—	次の児童行に進む	○	○	—
まえのじどうへ	—	前の児童行に戻る	○	○	—
かいぎょう	—	セル内の改行	—	○	○

#### 発話の認識率が悪い場合

- ・ 音声認識欄が空欄になり、入力欄に反映されてから、次の発話を行ってください。
- ・ 静かな場所で、マイクと口元を近づけて発話をしてください。

KinVoiceで入力した得点/所見はCSVに出力し、金ROMへ取り込むことができます。

## ■ 得点の取り込みについて

金ROMは入力可能な列の1番目から順番に得点を取り込みます。

金ROMに入力済の得点がある場合は、KinVoiceで入力した得点で上書きされます。

金ROMへの取り込み前に、以下のKinVoiceから金ROMへの取り込み例をご確認ください。

### □ KinVoiceで「2観点」を設定し、入力した場合

金ROMの入力可能列の1列目1番目から順番に、得点を取り込みます。

KinVoice					金ROM							
	観点1	観点2	観点3	主学態	観点			知識・技能	U 思・判 :		合計	主学態
1番	100	50		A	氏名/配点			100	50		150	100
2番	95	45		A	1	1-1	100	50			150	A
3番	90	40		B	2	1-2	95	45			140	A
4番	85	35		B	3	1-3	90	40			130	B
5番	80	30		C	4	1-4	85	35			120	B
					5	1-5	80	30			110	C

### □ KinVoiceで「2観点」を設定し、「観点2」のみに入力した場合

金ROMの入力可能列の2列目1番目から順番に、得点を取り込みます。

KinVoice					金ROM							
	観点1	観点2	観点3	主学態	観点			知識・技能	漢字	U 言葉	合計	主学態
1番		50			氏名/配点			200	100	100	200	100
2番		45			1	1-1	50	50			50	
3番		40			2	1-2	45	45			45	
4番		35			3	1-3	40	40			40	
5番		30			4	1-4	35	35			35	
					5	1-5	30	30			30	

① ②

① KinVoiceの空欄の列は、取り込まれない。

② KinVoiceで得点入力した列は、取り込まれる。



□ 金ROMの配点を超える得点をKinVoiceで入力した場合

金ROMで「配点以上です」のメッセージが表示され、配点を超えた得点は取り込まれず空欄となります。

KinVoice

	観点1	観点2	観点3	主学態
1番	100	45		B
2番	50	45		B
3番	45	100		B
4番	35	30		C
5番	25	25		A

CSVに出力 → CSV取込

金ROM

確認

❗ 配点以上です。

OK

観点		知識・技能	思・判・表		合計	主学態
氏名/配点		50	50		100	100
1	1-1		45		45	
2	1-2	50	45		95	
3	1-3	45			45	
4	1-4	35	30		65	
5	1-5	25	25		50	

□ KinVoiceで得点入力していない(空欄)部分がある場合

得点入力していない空欄部分は、金ROMで取り込まれません。(空欄で上書きされません。)

既に金ROMで得点を入力している場合、入力済の得点が残ります。

金ROM 2番の児童に入力済得点がある

観点		知識・技能	U 思・判 :		合計	主学態
氏名/配点		100	50		150	100
1	1-1					
2	1-2	79	39		118	A
3	1-3					
4	1-4					
5	1-5					

KinVoice

	観点1	観点2	観点3	主学態
1番	100	50		B
2番				
3番	90	45		B
4番				
5番	80	35		A

CSVに出力 → CSV取込

金ROM

観点		知識・技能	U 思・判 :		合計	主学態
氏名/配点		100	50		150	100
1	1-1	100	50		150	B
2	1-2	79	39		118	A
3	1-3	90	45		135	B
4	1-4					
5	1-5	80	35		115	A

①得点が入力済の場合：得点が残る

②空欄の場合：空欄のまま

■ 所見の取り込みについて

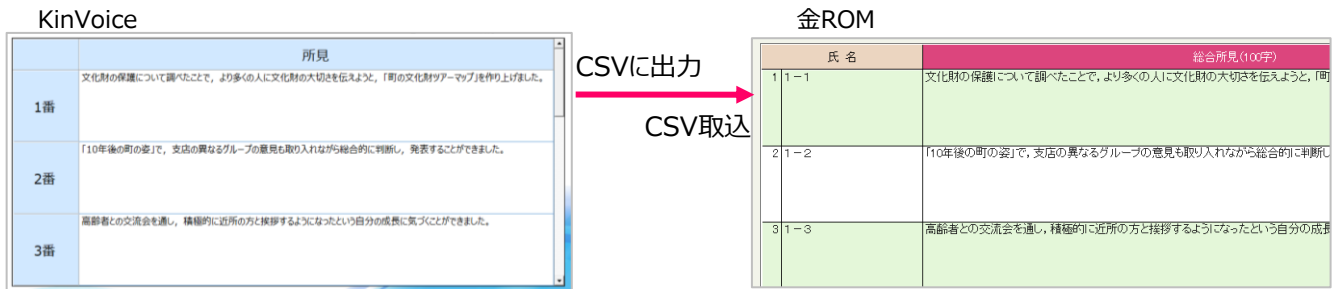
金ROMは1番目から順番に所見を取り込みます。

金ROMに入力済の所見がある場合は、KinVoiceで入力した所見で上書きされます。

金ROMへの取り込み前に、以下のKinVoiceから金ROMへの取り込み例をご確認ください。

□ KinVoiceで所見を入力した場合

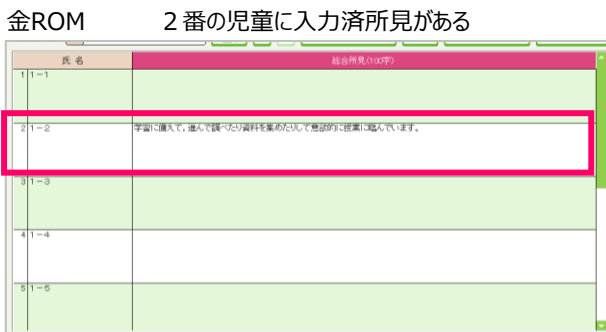
金ROMの1番目の児童から順番に、所見を取り込みます。



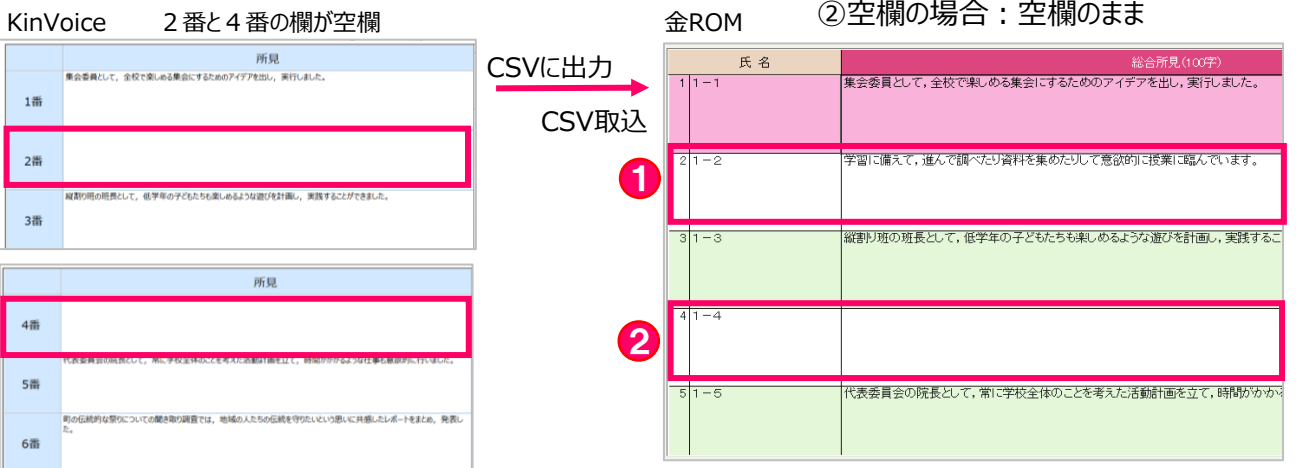
□ KinVoiceで所見入力していない(空欄)部分がある場合

所見入力していない空欄部分は、金ROMで取り込まれません。(空欄で上書きされません。)

既に金ROMで所見を入力している場合、入力済の所見が残ります。



①所見が入力済の場合：所見が残る



②空欄の場合：空欄のまま

KinVoiceをお使いの際にトラブルが発生した場合は、まず本章の対応方法をお試しください。

### ■ 発話した言葉が認識されない場合

音声入力中に、一時的に音声が入らなくなった場合は下記の項目をお試しください。

- ① 「音声入力停止」ボタンをクリックした後に、再度「音声入力開始」ボタンをクリックをお試しください。



- ② ①を行ってもうまく音声はいらない場合、外付けマイクの場合はマイクの抜き差しをお試しください。マイクのジャックが奥まで隙間なく差込まれていることを確認してください。差込み方が不十分な場合、音声が入りません。

- ③ ①②を行ってもうまく音声はいらない場合、KinVoiceの再起動をお試しください。

### ■ 音声入力に関する質問

問題	対応方法
発話した言葉が抜けてしまう。	発話した音声は認識され、「音声認識欄」が空欄になってから、次の発話を行うようにしてください。 30～40文字程度の発話で区切ると、認識結果が良くなります。
得点入力で、得点が入らない。	入力できる得点は0～100となります。 得点は、数字のみを発話します。 「〇〇点」と発話した場合は入力されません。
入力した内容を修正したい。	修正セルを選択してクリックすると、キーボードで入力内容を修正することができます。
所見入力画面/コドログ画面の文章をキーボードで改行したい。	「Shift+Enter」で改行することができます。
入力した内容を保存したい。	入力した内容は、「CSVに出力」ボタンを押して保存をします。（KinVoiceの他画面への遷移やKinVoiceを終了するタイミングで破棄されます。）

### ■ ご利用環境についての質問

問題	対応方法
KinVoiceがサーバ、USB、ディスク上で起動しない	サーバ、USB、ディスク上は利用対象外となります。 金ROMディスクから「KinVoice」フォルダをパソコンにコピーしてご利用ください。
KinVoiceをパソコンにコピーしたが起動しない。	管理者権限が必要なフォルダや、読み取り専用フォルダではKinVoiceは使用できません。 以下のフォルダ上での利用も非推奨となります。 C:¥Users C:¥Program C:¥Program Files (x86) C:¥Windows
マイクが周囲の話し声を拾ってしまう。	口元の音声を拾いやすい単一指向性マイクなどをご利用ください。
マイクやインターネットが接続ができていないのかわからない	本書内、「動作環境の確認」をご確認ください。

### ■ エラーメッセージの対応方法

エラーメッセージ	対応内容
ガイドPDFが見つかりません。 ディスクから再度、取得してください。	KinVoiceを終了し、金ROMディスクから「KinVoice」フォルダをパソコンに再度、コピーしてご利用ください。
インターネットが接続されていません。 インターネットの接続を確認してください。	本書内、「動作環境の確認」の、「インターネットの接続を確認する」をご確認ください。
オンライン音声認識を有効にできません。 ガイドPDFをご確認ください。	本書内、「動作環境の確認」の、「オンライン音声認識の設定を確認する」をご確認ください。
マイクが接続されていません。 ガイドPDFをご確認ください。	本書内、「動作環境の確認」の、「マイクの接続を確認する」と「マイクの音量を確認する」をご確認ください。
マイクが利用出来ません。 ガイドPDFをご確認ください。	本書内、「動作環境の確認」の、「マイクへのアクセス許可を確認する」をご確認ください。
マイク接続に不備が存在します。 ガイドPDFをご確認ください。	本書内、「動作環境の確認」のマイクに関する設定をすべてご確認ください。
音声認識中にエラーが発生しました。 再度、音声入力開始ボタンを押してください。	「音声入力停止」を行い、 再度、「音声入力開始」ボタンをクリックしてください。
KinVoiceは既に起動しています。	KinVoiceが既に起動しています。 起動しているKinVoiceをご利用ください。